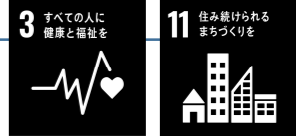


半田市墓地管理計画概要版

【半田市墓地管理計画の詳細について】
〇市のホームページ(右図 QR コード参照)で閲覧できます
(連絡先:半田市環境課 0569-21-4001)



1. 計画策定にあたって

1. 策定の経緯と目的

少子高齢化や生活スタイルの変化などにより、永代供養施設への納骨など、「先祖代々引き継ぐお墓を持たない」という選択をする方が近年増加しており、また、お墓を管理する方の不在による「無縁化」や、空き区画の増加などにより、市営墓地全体の維持管理について課題が生じています。

このような課題を解決するため、市営墓地を使用者にとってより快適な施設として整備し、適正な維持管理を行うための基本方針を定めることを目的とし、計画を策定します。

2. 計画期間

当面の墓地施設快適化整備に要する期間などを考慮し、令和3年度から令和12年度までの10年間とします。

2. 市営墓地の現状と課題

1. 市営墓地の概要

名称	所在地	面積(m ²)	区画数
有脇墓地	石塚町	3,218	476
北部墓地	平地馬場町	39,913	8,221
乙川一色墓地	乙川一色町	2,554	632
北谷墓地	柗町	25,565	6,065
成岩墓地	桐ヶ丘	9,605	710
黒石墓地	黒石町	8,410	1,916
		合計	18,020

2. 市民アンケート

本計画策定の参考とするため、市営墓地使用者1,600人と市営墓地使用者以外の市民400人に対して、「今後の市営墓地のあり方に関するアンケート調査」を実施しました。

(1)調査項目

世帯構成、満足度、整備や維持管理、合葬墓などに関する12項目

(2)回答数

1,103人(回答率55.2%)

3. 市営墓地の現状と課題

(1)市営墓地の現状

約18,000区画のうち、約16,500区画が使用区画、約1,500区画が空き区画となっています。また、使用区画のうち、約1,660区画は使用者が不明で、無縁となっている可能性があります。

過去10年間でみると、平成26年度以降返還区画が大幅に増加する一方、新規申込は年々減少する傾向にあります。

(2)市営墓地の課題

①無縁化の進行

無縁化の進行により、区画が有効利用されず、雑草の繁茂などにより墓地全体が荒廃したイメージとなり、快適な墓地環境が損なわれます。

②「お墓」に対する意識の変化

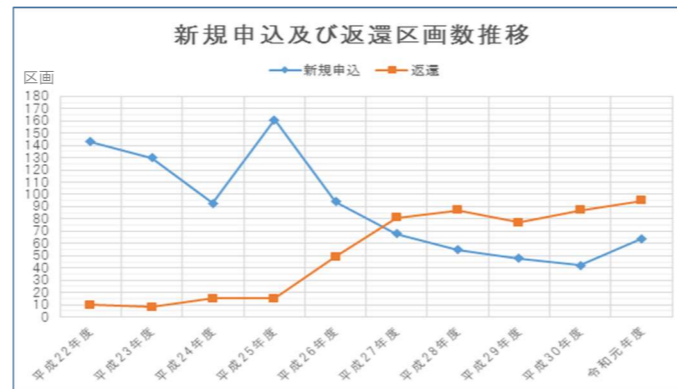
先祖代々管理する個別のお墓ではなく、永代供養施設などの新たな形式のお墓を求める方が増えてきています。

③墓地の維持管理に関する費用について

市営墓地を使用する市民と、使用しない市民との公平性や無縁化防止対策などの観点から、管理料の徴収について検討する必要があります。

④墓地施設の整備について

アンケート調査結果から、今後の市営墓地の整備については、基本的な快適性の向上が期待されていることがうかがえます。



3. 今後の市営墓地のあり方

1. 市営墓地の維持管理及び整備の基本方針

しばらくは新たな墓地の整備や拡張は行わず、墓地に対する意識の変化などに対応しながら、既存の墓地を有効活用するための施設整備や空き区画の再整備を行います。

また、費用負担の公平化や無縁化防止対策の観点から、管理料を徴収することを方針とします。

(1)維持管理の基本方針

①区画を適正に管理し、使用者が快適に利用できるよう、無縁化防止対策、計画的な無縁区画や空き区画の再整備、適度な樹木剪定や雑草処理を行います。

②市営墓地を使用する市民と、使用しない市民との費用負担に関する公平性の観点から、墓地の維持管理に要する費用の一部として、管理料の徴収を視野に検討します。

(2)整備の基本方針

アンケート調査の結果や墓地ごとの現状を踏まえ、通路の舗装や排水機能の確保など、基本的な安全性や利便性、快適性向上のための整備を行います。また、お墓に対する意識の変化に対応した新たな墓地運営の方式の一つとして、後の世代の管理が不要な「合葬墓」を設置します。

2. 各墓地における維持管理及び整備の方針

○【北部墓地】【北谷墓地】

利便性や快適性をより向上させるための整備を行います。

北部墓地においては、合葬墓の設置や通路の舗装を行います。また、植栽や芝生の整備などにより、快適性の向上を目指します。

北谷墓地においては、通路の舗装やゴミ捨て場の増設、駐車場スペース確保のための調査などを行います。

○【有脇墓地】【乙川一色墓地】【成岩墓地】【黒石墓地】

適度な樹木剪定や雑草処理、排水機能の確保など、施設の快適性を保つための維持管理、整備を行います。

成岩墓地においては、将来的な墓地の有効利用について、検討を行います。

黒石墓地においては、合葬墓の設置を目指します。